

2013
1
vol.742

NIITSU HOT についてホットステーション Station

今月号の紙面
・役員・議員・振興委員
・紙上名刺交換
・各種団体
・新春賀詞交歓会案内
ただいま会員募集中!

発行所 新津商工会議所 編集発行人 里村 進 毎月1回発行
〒956-0864 新潟県新潟市秋葉区新津本町3丁目1番7号 TEL 0250(22)0121 FAX 0250(25)2332 Email:n-cci@fsinet.or.jp URL http://www.niitsu.or.jp/

鉄道の歴史から学ぶ 新しい街づくりに向けて

—資源の有効活用を—



新津鉄道商店街の開催



鉄道フォトの掲示
(いち番地イマイ本町店協・本町通り)



鉄道資料館の活用(新津東町)



新津車両製作所で作られた新型車両



桜の中を疾走する「SLばんえつ物語」号

新潟県の経済は、国内経済と軌を一にして不況の影響を直接、間接的に引きずり、厳しい状況にあります。県内上場企業の昨年9月中旬期決算でも、赤字、減益決算の会社が多数であるなど、回復基調から一転、減速の動きが鮮明になってきています。中小零細企業は更に厳しい経営環境を強いられています。昨年10月の県知事選挙では、現職の泉田知事が三選を果たしたことで、経済、金融、雇用対策等に力を入れて頂き、県内景気の回復に全力で当たって頂くことを期待したいと思います。

一方で、足下の新津地域の経済については、依然として厳しさが続いております。当会議所が会員企業に実施している直近の「新津地域景況調査」でも、多少バ

新年明けましておめでとうございます。平成25年の年頭に当たり、「今年こそ日本経済が本格的に回復し、内外に希望の持てる明るい年になる」様に、心から祈りたいと思います。会員の皆様には、昨年は当商工会議所に多大なるご支援、ご協力を頂きまして厚くお礼を申し上げます。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

顧みますと、昨年は、一昨年に引き続いて、経済、政治、社会面において色々なことが起こった激動の一年でありました。まず、経済面では、東日本大震災の復旧・復興も遅れ気味の上に、長引く国内経済の低迷や海外の急激な経済の減速もあり、経済指標も悪化し、政府も景気が後退局面に入っていることを認めています。円高、輸出の落ち込み、企業収益の悪化、個人消費の縮小など、内外需が失速し、景気の減速が顕在化していません。加えて、領有権問題に起因した日中、日韓関係の悪化も経済に大きく影を落としており、先行きが懸念されます。政治面では、昨年9月に発足した野田内閣がねじれ国会により政権運営が立ちゆかず、昨年11月16日に衆議院を解散しました。12月の選挙で、自民党が大勝し、公明党との連立内閣が発足することになりました。新内閣には、前内閣が積み残した経済、外交、防衛、内政などの内外に山積している諸課題に迅速かつ的確に対処して頂くとともに、日本の再生を図るための、予算措置を含めた成長戦略を構築して、早急に対応して頂くことを期待したいと思います。社会面では、昨年は猛暑や風水害などの自然災害に見舞われ、多くの被害をもたらしました。また、12月初めには、東北・関東地方で震度5弱の地震が発生し、一昨年の悪夢が蘇ったほか、日本海側に一足早い豪雪をもたらした、交通機関に支障を来たことも感じます。これら自然災害の多発に対して人間は無力感を感じます。そんな中で、明るい話題は、ロンドンオリンピックで活躍した京都大学の山中教授の快挙は、閉塞感で意気消沈している国民に勇気と希望を与えてくれました。



新年のご挨拶

新津商工会議所会頭

馬場 欣一

激動の時代の中で、会議所の果たす使命も大きく変わり、会員のみだけでなく、地域の人々からも信頼され、愛される地域総合経済団体でなければならぬと思えます。これからの地域との共生を図り、地域とともに生きる。特色ある商工会議所としての役割を果たして参ります。その実現のために、役員一同、今年も一層研鑽努力して参ります。皆様方の一層のご理解、ご支援をお願い致します。

こうした厳しい経済環境の中で、当会議所は昨年、国、県、市等に中小企業対策や予算等の要望をすべく、各種事業を着実に実施しました。まず、相談事業の強化に努め、会員のために、金融、経営、労務等の相談に積極的に応じております。また、地域活性化事業では、「街なかガーデニング事業」、「地域活食の陣」、「新津あおぞら市場(春、秋)」を実施しました。青年部が立ち上げた「駄菓子やC57」は珍しさもあって大人から子供まで多くのファンを集めて、商店街の賑わいの創出に貢献しました。今年もこれら一連の事業を継続実施して、不況に喘ぐ新津地域が些かなりの再生に、元気に元気に復活を遂げたいと思います。また、この「鉄道の街」の復活がキーワードだという中で、「鉄道の街」の啓発活動に取り組みしました。街中のあちこちに「SL疾走の写真」を掲載したり、「鉄道系アイドルSLC57」の誕生やSLを型取った「しごなな焼」を発売したほか、商店街の協力を得て個店に鉄道資料を展示する「鉄道商店街」を開催しました。行政もために呼応して現在ある「鉄道資料館」の充実を図るために、リニューアルを計画しています。今年も、官民上げて、鉄道を中心とした街づくりを推進し、来年は嬉しい限りであります。

ラツキはあるものの、総ての企業の売上高、採算、資金繰り、業況が悪化していることが認められます。雇用環境も、若干好転しているものの、依然として有効求人倍率は1を下回るなど、厳しい状況にあります。商店街でも、大型店との競争の激化のほか、個人消費の低調の影響を受け、個店の業績は低迷しています。廃業による空き店舗も増加しており、商店街の衰退が懸念されます。厳しい状況の中で、希望の灯火は、今年度中に完成する予定の文化会館、総合体育館であります。これらの施設を起爆剤として地域の文化や体育の向上が図られるとともに、来街者の増加に繋がります。広く地域の活性化が期待されます。

今年、己年。会員の皆様方におかれましては、経済が本格的に回復し、金運にも恵まれるすばらしい年展とご健勝、ご多幸をご祈念致しまして、年頭のご挨拶と致します。